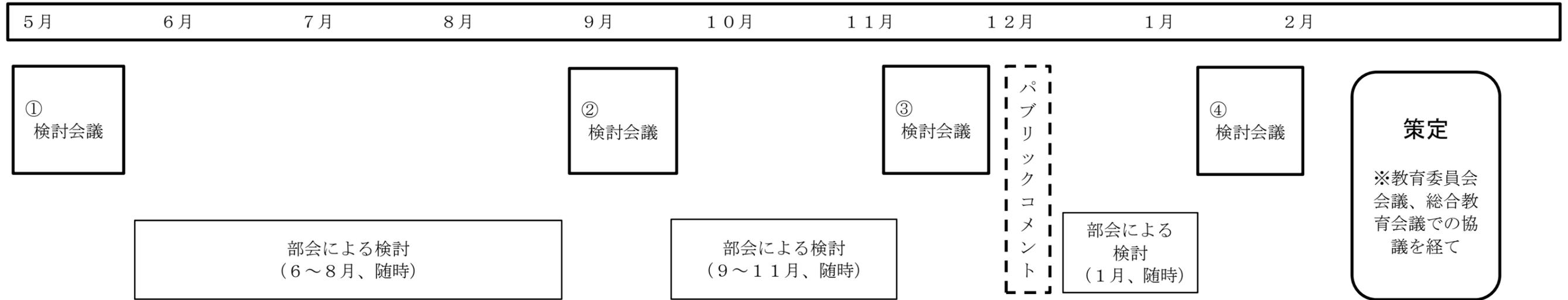


今後の検討の進め方（案）

1 今後のスケジュールについて



2 部会の設置について

○「あいちの人間像」に迫る6つの取組の柱を中心に、「より効果的かつ具体的な取組が必要となる教育課題」を集中的に検討するための部会を設置する。

○例えば、「①取組の柱1～3（「知・徳・体」の育成）」、「②取組の柱4～5（前向きに挑戦し、自らを高める取組）」、「③取組の柱6（教育環境の整備）」ごとに部会を設置

教育課題（想定例）①関連：『幼児教育（教諭・保育者の資質向上など）』、『個に応じたきめ細かな指導（少人数指導など）』、『学校体育（体力向上運動プログラムの普及など）』……
②関連：『キャリア教育（インターンシップなど）』、『情報（ICT）教育（情報活用能力の育成など）』、『環境教育・ESD・「オリンピック・パラリンピック教育」』……
③関連：『子どもたちへの支援（外国籍・貧困など）』、『学校づくりへの支援（地域連携・学校種間連携など）』、『教師への支援（授業力向上・多忙化解消など）』……

○部会には、検討会議委員のうちから、その専門分野に応じ、指導助言者として参画していただくことを想定。各委員の指導助言を受けながら、県庁内関係課室職員（教育委員会及び関連部局）が具体的な取組を検討していく。（指導助言者の人選については、設置する部会の検討内容に応じて、事務局から改めて依頼）

○部会で検討された新たな取組の方向に加え、関連する個別計画における主な取組も含めて、計画に盛り込むこととする。

【県教育委員会の個別計画（例）】

「愛知の幼児教育指針」（平成24年12月策定）
「愛知県生涯学習推進計画」（平成25年3月策定、5年間）
「いきいきあいち スポーツプラン」（平成25年3月策定、10年間）
「愛知県特別支援教育推進計画」（平成26年3月策定、5年間）
「愛知県子ども読書活動推進計画（第三次）」（平成26年3月策定、5年間）
「県立高等学校教育推進基本計画」（平成27年3月策定、10年間）

【県庁他部局の個別計画（例）】

県民生活部「あいち多文化共生推進プラン2013-2017」（平成25年3月策定、5年間）
健康福祉部「あいち はぐみんプラン2015-2019」（平成27年3月策定、5年間）
産業労働部「あいち産業労働ビジョン2016-2020（仮称）」（平成27年度策定予定、5年間）